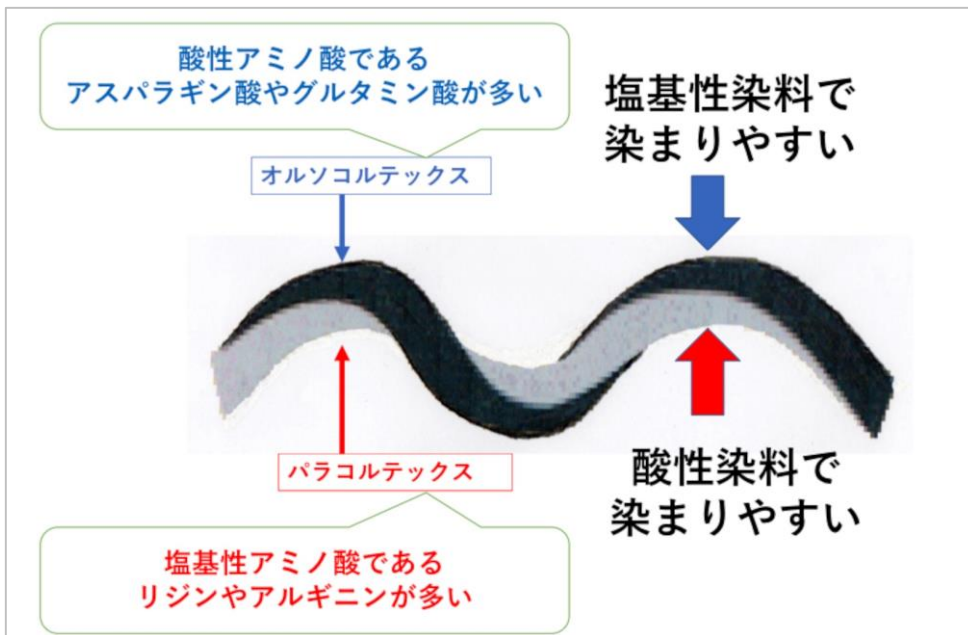


■外側のオルソコルテックスはSS結合が少ないということは柔らかいということ。内側のパラコルテックスはSS結合が多いということは硬いということ。つまりくせ毛は、硬いものと柔らかいものを張り合わせたようなものであり、それを真っ直ぐにするというのは、そこに注入するエネルギーが高くなければ真っ直ぐにはならない。



■オルソコルテックスの方がアスパラギン酸やグルタミン酸が多い。よって、外側は塩基性染料で染まりやすく、内側は酸性染料で染まりやすい。染め分けされやすい、ということになる。



ウェーブのない毛はあるのか？

それはハリネズミの毛。ハリネズミの毛は人や動物を刺す武器になる。オルソコルテックスのようにIFが傾斜配列していたのでは相手を刺すことができない。だからハリネズミの毛はパラコルテックスのようにIFが揃って配列している。ケラチンは相手を殺す武器にもなるし食物を獲得するときの道具にもなる。人間の髪の毛であれば美しさを与えるものにもなる。

IF+KAPの集まり方が違うことはケラチンの多様な性質を表している。ケラチンの多様性は昔から研究されてきたがまだ十分に解明されていない。女性に美しさを与える基本構造が(IF+KAPが凝集している)マクロフィブリルにある。